

シルバー まつぶし



令和7年正月号 記事紹介

- 新年のご挨拶
- ぶらり探訪【いきいき創作展】紹介
- シルバー人材センターの活動紹介
- 仲間たちとの楽しみ
- 町の伝統 松伏神社のささら獅子舞い
- 『生きててよかったコンサート』開催のお知らせ
- シルバー人材センターからのお知らせ・年間活動スケジュール
正会員募集のお知らせ/賛助会員ご協力のお願い

新年のご挨拶

理事長 川井 靖士



新年明けましておめでとうございます。令和7年を迎え、町民の皆様には心新たに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。常日頃より松伏町シルバー人材センターに、ご理解とご支援をいただき心より御礼申し上げます。

社会経済並び異常気象等不安定な状況が続いている現在、町民の皆様方におかれましては満足の行く年ではなかったかとお察し申し上げます。しかしながら、こうした状況の中で皆様方と一緒に令和7年という新しい年を迎えられたことに

感謝しつつ、前を向いて行こうではありませんか。明るい未来の為に！

シルバー人材センターは、基本理念である「自主・自立・共働・共助」の精神で取り組んで行き、ボランティア精神も忘れないで進んで行く覚悟ですので、町民の皆様方におかれましても一歩一歩前に進んでいきましょう。昨年以上に令和7年もシルバー人材センターにご理解・ご支援をいただき、お引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

町民の皆様のご健勝とご多幸を念じまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

松伏町長 鈴木 勝



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。川井理事長をはじめ会員の皆様には、生きがいと誇りを持って活動され、活力ある地域づくりに多大な御協力をいただいておりますことに、心から敬意と感謝を申し上げます。また、昨年中も、日頃の業務に加えて、ボランティアによる役場敷地内等の清掃活動に御協力いただき、深く感謝を申し上げます。皆様のおかげで役場周辺がとてもきれいになり、

お客様を明るくお迎えすることができました。本町では、令和6年度を始期とする新たな「松伏町第6次総合振興計画」が令和6年4月1日からスタートしました。新たな計画では、町の将来像を「みんなの笑顔を未来へつなぐ 緑あふれるまち まつぶし」とし、SDGsの理念を踏まえた様々な取り組みを行ってまいります。

また、町の将来像の実現に向け、重点的に取り組む施策として、「こどもや高齢者にやさしいまちづくり」「次世代につなぐ活気とにぎわいのあるまちづくり」の2つの重点戦略（リーディングプロジェクト）を設け、町民や事業者の皆様と連携しながら、まちづくりを進めてまいります。

高齢者の皆様は、長年培ってきた経験・知識を活かし、社会の担い手として活躍できる場として、高齢者の意欲や能力に応じた就業機会、社会参加を総合的に提供するシルバー人材センターには、重要な役割を担っていただければと思います。本年もより一層の御支援と御協力を賜りますとともに、貴シルバー人材センターの御発展と会員の皆様のご健勝・御多幸を心からお祈り申し上げます。

副理事長 西城 正和



明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は物価高に悩まされ続けた一年のような気がします。

皆様方も同じような状況ではないかと推察いたします。このような状況下、シルバー人材センター会員一同は、町民の皆様のご信頼を得る努力を怠ることなくまい進してまいります。シルバーに剪定を頼んでもすぐには作業してもらえないという苦情がありますが、とくに夏の暑いときは会員の安全を考慮して、お待たせする場合がありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。シルバー人材センターは現在、担当する大半の発注者様と派遣契約を結び、会員の働き方も変わってきました。いろいろと諸問題はありますが、時代の流れについていかなければならないと思っております。

令和7年が皆様そしてシルバー人材センターにとっても飛躍の年になるよう努力してまいります。町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

■ 専務理事兼事務局長 齋藤 一夫



明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。旧年中は、町民の皆様をはじめ発注者、関係者、会員の皆様にお世話になり、事務局職員一同、厚く御礼申し上げます。また、諸物価の高騰、昨年11月からスタートしたフリーランス（シルバー会員が該当）の取引に関する新しい法律等の影響により、発注者の皆様には多大なるご協力をいただきました。今年は、恒常的な会員不足の解消と会員の増強、会員の就業中の安全対策などに、今まで以上に注力し、シルバー人材センターの安定した運営に取り組む所存です。本年も変わらぬお引き立てのほどよろしくお願い申し上げます。

町民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

■ 理事 梅山 洋一



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

昨秋に日本屈指のパワースポットで有名な日立市の御岩神社に参詣し癒しの氣を授かりました。今年も元気で活動出来る事を願っています。

■ 理事 田代 英次



あけましておめでとうございます。

理事会、リーダー会議等に参加し、さまざまな問題があるのを実感しました。今後も会員の皆様と相談しながら良い形を作っていきたいと考えております。

■ 理事 小室 豊子



明けましておめでとうございます。

昨年は女性部会初の日帰りバス旅行で、ブドウ狩りに行って来ました。本年も会員拡大に向けて頑張ります。健康で明るく過ごせる1年を願っております。

■ 理事 木村 博



あけましておめでとうございます。

明るく楽しく老いるをモットーに、会員の皆様と共に職場環境の見直しを進めてまいります。皆様並びにご家族の方々のご健康とご多幸を祈念いたします。

■ 理事 馬込 よし枝



新年おめでとうございます。

会員の皆様には広報活動にご協力頂きありがとうございます。楽しめるような記事を掲載したいと考えております。本年も皆さまと共に楽しく健康な年でありますように心より願っております。

■ 理事 目黒 健二



新年おめでとうございます。

シルバー人材センターの皆様におかれましては、日頃から魅力あるまちづくりのため、ご尽力頂き心から感謝申し上げます。

本年も皆様にとって輝かしい一年となりますよう願っております。

新年のご挨拶

■ 理事 山崎 文男



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様と共に、元気に働き語り合えることの喜びを感じています。本年も『健康安全第一ヨシ!』の基に、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

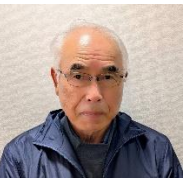
■ 理事 飯島 滋



明けましておめでとうございます。

理事に就任して一期目です。安全就業部会として事故・怪我のない仕事を心がけて参りたいと思います。松伏町シルバー人材センター会員のご多幸を祈念いたします。

■ 理事 齊藤 晴夫



明けましておめでとうございます。

昨年夏は暑かったですね。特殊班の仕事は自然と向き合いながら剪定作業をします。冬の間から体力向上の為に、身体を動かしていきたいと思っています。

■ 監事 中川 由美子



新年あけましておめでとうございます。

本年も会員の皆様にとって、健康で幸福な一年となりますように心からお祈り申し上げます。

地域から必要とされるシルバー人材センターを目指すと共に、皆様が安全で楽しくいきいきとした生活が送れるように願っています。

■ 監事 青谷 正勝



新年あけましておめでとうございます。

昨年より監事としてお世話になっております。会員の皆様の生きがいの充実と地域社会への貢献活動に微力ではありますが関わっていければと思います。

■ 相談役 大塚 節子



新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、また新たな気持ちで何事にも挑戦していきたいと思っています。

これからも会員の皆さまの交流とシルバー人材センターの発展にお役に立てるよう尽力してまいります。

■ 相談役 里見 純庸



謹賀新年、新たな年を迎え会員の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

シルバー人材センターは、会員の皆様の地域での活躍の場としてなくてはならない存在です。本年もよろしく願いいたします。

■ ぶらり探訪 「いきいき創作展」紹介

皆さんはいきいき創作展をご存じですか。「いきいき創作展」とは、埼玉未来大学学生、埼玉県老人クラブ連合会やシルバー人材センター会員など、シニアの日ごろの創作活動の成果を発表する場として開催されています。35回目となるいきいき創作展が、昨年9月14日から16日までの3日間、さいたま市プラザノースで開催されました。出展作品部門としては、日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門があり、どれも力作ぞろいでした。全部で229点が出展され、それぞれの部門で審査が行われ、埼玉県知事賞・公益財団法人いきいき埼玉理事長賞など4賞が選ばれていました。今回松伏町からは洋画の部に藤岡会員の出展がありましたが、僅差で受賞を逃しました。

松伏町でも、シルバー人材センター女性部会で手工芸が盛んに行われており、また、絵画や写真サークルに入って活動されているシニアも多いと思います。自分の作品に大いなる飛躍を求めている方、発表の場は町民文化祭だけじゃない、あちこちにありますぞ。

今年は「いきいき創作展」にチャレンジしてみたい方はいかがですか。

(詳しいお問い合わせ先) 公益財団法人いきいき埼玉 生涯学習担当 電話 048-728-7113



□ シルバー農園の四季 秋の収穫

収穫の秋、10月に入り幾分涼しくはなりましたが、夏の猛暑がシルバー農園の野菜たちにも影響し、収量も例年に比べると少なくなりました。形も小ぶりでしたが、とは言え、採りたての新鮮野菜を町民まつりに出荷し、皆さんに喜んでもらおうとサトイモ、長ネギ、八ツ頭などを収穫しました。



■ 町民まつりで販売しました

10月20日は秋風が心地良い、絶好のまつり日和でした。コロナ禍でしばらく遠ざかっていた町のにぎわいが帰ってきました。シルバー農園で育てたサトイモ、長ネギ、八ツ頭などが、開園を待っていた来園者に次々と買われていきました。

また、女性部会を中心にシルバー会員が製作した革製品の小銭入れやペンダントなどの販売も同時に行われ、こちらも好評でした。



仲間たちとの楽しみ

■ シルバー人材センター女性部会の活動紹介

■ 日帰りで山梨県へ旅行してきました

シルバー人材センターでの出会いは新しい仲間づくりの場でもあります。

女性部会主催の日帰り旅行、9月8日、会員と友人・家族合わせて41名の参加を得て、山梨県へ親睦旅行にでかけました。旅行の目的は会員相互の親睦を深めること。とかく職場が離れていて、なかなか顔を合わせない仲間と気ままに旅行しながら近況を語り合う機会を持ちたいという企画のもと、シルバー会員等の協力により実現することができました。コロナ禍で封印していたバスの中でのビンゴゲームやカラオケ、久しぶりの開催に大いに盛り上がりました。



武田神社を参拝し、お目当てのブドウ狩りでは、ちょうど旬を迎えたぶどうをたくさん堪能することができました。

今回の日帰り旅行では、参加した皆さんに喜んでいただき、「来年も実施してください」との声をたくさんいただきました。

次回はさらに参加者が楽しめるような企画でご案内しますので、参加してくださいね。



■ 「クリスマスリース」を楽しみながら作りました

女性部会では、クリスマスを一か月後に迎える11月23日に「世界に1つだけのオリジナルなクリスマスリースを作ろう」として、製作講習会を開催しました。

講師は須賀広美先生。シルバー会員やそのご家族21名が参加しました。

グルーガン、ペンチやハサミを使い、徐々に仕上がっていくリースに参加された皆さんは、自宅のドアに合うオリジナルなものにと創意工夫をしていました。せっかくのクリスマス、このようにリースを飾って指折り数えて待つのも、楽しい時間ですね。





まちの伝統

松伏神社のささら獅子舞い

ささら獅子舞いは、かつては豊かな秋の実りをよろこぶ村祭りとして、今では共に生きる人々を結びつける行事として演じられている。松伏神社のささら獅子舞いは、五穀豊穡、悪疫退散を願って、正保3年(1646年)に松伏神社で始まったものと伝えられている。400年近くたった今も、神社氏子たちをはじめとした有志の集まりであるささら獅子舞い保存会の手によって夏祭り(7月15日に近い日曜日)に奉納されている。

まず初めに神社正殿において、神主による祝詞がささげられる。その後いよいよ獅子舞いである。7月14日はあいにくの雨模様だったので社殿内で行われたが、晴れていれば神社境内において行われる。獅子舞いは、大夫獅子・中獅子・女獅子(子獅子ともいう)の3頭の獅子と4隅を固める花笠4人、笛方で行われる。獅子の舞い振りは勇壮で、獅子頭に飾られた長く玉虫色に輝く飾り羽のおこす舞いの風にあたると、その年は病気にかからないといわれている。



笛方の奏でる横笛は、いにしえの村人たちの祈りを、時を超えて現代に奏でる。

4隅を固める花笠の4人衆は地元の少年少女たちで、花を飾った台を頭の上ののせ、顔は布で覆われるので表情はわからない。しかし、伝統に裏打ちされた舞いの重要な要素になっているという自覚は、後世に引き継がれていくだろう。太夫獅子が一通り舞ったのち氏子代表による締めめの詞がある。

千早振る 神の前出の舞神楽、神もろともに氏子よろこぶ

この詞が厳かに神殿にささげられ、ささら獅子舞いは終わる。

9月の声を聴くころ、松伏町の圍場も実りの時を迎える。

そして季節は秋色から冬色へと色を変えていく。



『生きててよかったコンサート』開催

当シルバー会員の木村博さんが率いる『アンサンブル とも』が、結成30周年を記念して『生きててよかったコンサート』を2月に田園ホールエローラで開催する。

ピアノ、ヴァイオリン、フルートにより、皆さんがよく耳に馴染みのある『動物の謝肉祭』や『ディズニーメロディー』などを奏でてくれる。

春の足音が聞こえそうな2月の休日、ご家族、お友達を誘って出かけてみてはいかがでしょうか。

日時/2月24日(月曜日)(振替休日) 開場/13時 演奏/13時30分~15時30分

場所/田園ホールエローラ 入場無料

結成 30 周年記念
生きててよかった コンサート
アンサンブル とも



■ シルバー人材センターからのお知らせ

◆ シルバー人材センターの基本理念

シルバー人材センターの理念は『自主・自立・共働・共助』です。

また、ボランティア精神が必要です。高齢者が就業を通じて、自己の労働能力を活用し、それによって追加的な収入を得ると共に、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に対して、地域社会の日常生活に密着した『臨時的かつ短期的な仕事』を組織的に把握し、提供する高齢者の自主的な団体です。

◆ シルバー人材センター 令和7年活動スケジュール（予定）

- ボランティア活動（町役場駐車場等の除草）／毎月第3土曜日午前8時半から約1時間（1・2・8月除く）
- 会員定時総会／毎年6月中旬開催
- 常任理事会・定例理事会・総務部会／毎月1回開催
- 広報部会・安全就業部会・女性部会・適正就業部会／不定期にて開催
- 職群班リーダー会議／ボランティア活動日に開催
- 埼玉県シルバー人材センター連合、全国シルバー人材センター事業協会主催の研修・講習会等

◆ シルバー人材センター正会員募集のお知らせ／正会員を募集中です

皆さんがこれまで培ってきた豊富な「経験・知識・技能」を生かす仕事がシルバー人材センターにはあります。企業等の退職後、自分の住んでいる地域で働きながら生きがいのあるセカンドライフ、就業を通じての仲間づくりをしてみませんか。センターでは新規正会員を募集しています。

◎正会員の年会費／3,600円

毎月1回、入会説明会（予約制）を行っておりますので、ぜひご参加ください。

★令和7年（前半）入会説明会開催日

1月14日・2月4日・3月11日・4月8日・5月13日・6月10日（2月を除き毎月第2火曜日）

★開催時間・場所／午前10時から外前野記念会館（ハーモニー）にて開催いたします。



◆ 賛助会員の加入にご協力ください

シルバー人材センターは、公共性が高く、利益を追求していません。また、契約金額の大部分を会員へ配分しています。よって、自主財源で運営することが極めて困難であり、行政からの補助金や皆さま方からのご援助が必要不可欠であります。センターの趣旨にご賛同いただける方は、賛助会員としてお力添えをいただければ幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

◆賛助会員（個人） 年会費／一口1,000円（二口以上、大歓迎です）◆

◆賛助会員（企業・団体）年会費／一口5,000円（二口以上、大歓迎です）◆

★ご協力いただける方は、センター事務局までご連絡ください。

■ 編集後記

猛暑の夏から寒さ厳しき冬へと移り変わりました。その間に名ばかりの短い秋がありましたが、久しぶりのバス旅行や町民まつりなどの行事が重なり、準備から運営まで多忙な毎日でした。

本年も仕事に役立つ情報や楽しい行事をお伝えできる広報紙でありたいと思っています。

会員の皆さんのご協力をお願いします。

編集・発行：公益社団法人松伏町シルバー人材センター 広報部会

〒343-0114 埼玉県北葛飾郡松伏町ゆめみ野東 3-4-1

外前野記念会館ハーモニー内

TEL：048-992-4333 FAX：048-992-4378

E-mail/matsubushi@sjc.ne.jp

